

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	男 60代	禁煙療法 (慢性閉塞性 肺疾患, 嚢胞 性肺疾患)	0.5mg 3日間 ↓ 1mg 4日間 ↓ 2mg 1日間	<b>意識消失, 振戦, 流涎過多</b>
				喫煙習慣: 詳細不明
				投与 10年前 左肺に発症していた嚢胞性肺疾患が治癒した。
				投与 4ヵ月前 慢性閉塞性肺疾患を発症した。チオトロピウム臭化物水和物の投与を開始した。
				投与開始日 禁煙療法のため本剤0.5mg/日の服用を開始した。
				投与 4日目 本剤を1mg/日に増量した。特に自覚症状は認めなかった。本剤の投与を継続した。
投与 8日目 (投与中止日)	本剤を2mg/日に増量した。本剤1mgを朝食後に服用した。約20分後, 車の運転中に流涎, 全身の震え, 意識消失を起こした。気がついた時には道路の側溝に車が突っ込んだ状態であった。再度, 本剤1mgを夕食後に服用した。約20分後, 運転中に再び流涎, 全身の震え, 意識消失を起こし, 電柱に追突しそうになった。いずれの症状も自然回復した。以降, 本剤の服用を中止しており, 同症状は発現していない。			
併用薬: チオトロピウム臭化物水和物				